項番	質問	回答
1	AVD環境用に新規払い戻し予定のサブスクリプションに対して、Partner Admin Link (PAL) 登録を前提としていただくことは可能でしょうか。 ・PALとは、Azureの販売/導入/構築/運用を担当しているお客様をMicrosoft 社へ実績として紙づけるプログラムです。 Microsoft社がAzure の利用促進を目的とし、ご契約のお客様向けに活用支援をしているパートナーを特定、評価するための施策です。 ・複数社様の登録が可能なため、ベンダーロックや変更ができないなどの不利益に生じません。	仕様書に定めのない事項につきましては、仕様書9(8)のとおり 本市と受託者とで協議の上対応いたします。
2	作業・打ち合わせは原則リモートでの実施を想定しておりますが、必要に応 じて貴庁にご訪問をして対応させていただく想定で問題ないでしょうか。	問題ありません。
3	構築対象となるSWについて、適切な保守が購入されており、必要に応じて札 幌市様契約済のメーカーサポートを利用させていただくは可能でしょうか。	仕様書に定めのない事項につきましては、仕様書9(8)のとおり 本市と受託者とで協議の上対応いたします。なお、業務上必要な 範囲で、本市が契約するメーカーサポートを本市を経由して受託 者が利用することは可能と考えています。
4	導入するSW、ライセンスに標準的に備わっている機能を実現できる範囲内で 設計・構築を行う認識で正しいでしょうか。	■ ご認識のとおりです。
5	各種SWのインストーラの用意・ライセンスの登録・発行作業は札幌市様にて 実施頂ける認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
6	要件定義時点のパージョンから追加の機能アップデートがあった場合の実装 検討は行わず、従前の機能にて実装を行う認識でよろしいでしょうか。 また追加の機能アップデートの実装を検討する場合、スケジュールの見直 し、別途追加費用を請求させていただく進め方となる認識でよろしいでしょ	仕様書に定めのない事項につきましては、仕様書9(8)のとおり 本市と受託者とで協議の上対応いたします。なお、協議の対象に は費用やスケジュールの見直しも含みます。
7	うか。 弊社の責以外の理由(札幌市様の都合、製品不具合など)により、作業が遅延、工数が増加した場合には別途追加費用を請求させていただくことは可能	
8	でしょうか。 仕様書にて記載のある「プロジェクト管理資料」は、以下に記載のもので認 識相違ないでしょうか。 ・プロジェクト計画書 ・WBS	は費用やスケジュールの見直しも含みます。 プロジェクト管理の状況がわかる資料であれば、種類・様式は 問わない想定です。
9	・課題管理表 作成するドキュメントについて、ご指定のフォーマットはありますでしょう か。 特にご指定がない場合は、弊社標準フォーマットとさせていただきます。	ドキュメントのフォーマットについての指定はありません。
10	仮想デスクトップのマスタイメージの作成想定の個数をご教示ください。	仕様書5(1)イ(カ)のとおり、少なくとも1種類で1つと想定していますが、設計によっては大量のマンンを効率的に管理するために同じ種類のマスタイメージが2~3個程度用意される可能性は想定しています。
11	仮想デスクトップからのインターネット接続は、一部AzureやCitrixの管理 系通信を除いて、貴庁セキュリティクラウド経由で行う認識です。 本PJTにおいては板想デスクトップからのIPアドレス、URL単位での通信制御 の設計は実施不要である認識に相違ないでしょうか。	仕様書5(1)ア(キ)に記載する通信制御が実現できれば、その他 の通信制御は想定していません。
12	P6 (ク) "仮想デスクトップへのログインは、Active Directory との連携に より、リモート元のイントラネット端末のユーザー情報を使用したシングル サインオンにでシームレスに実施できること。" 上記ご要望に関してですが、ユーザーログインの際は貴庁にてすでにご利用	ご認識のとおりです。
13	P7 (コ) "イントラネット端末に接続した Web カメラやマイク、ヘッドセットをリダイレクトし、各種 Web 会議 (特に Microsoft Teams を使用したもの) を利用できること。" 上記ご要望に関してですが、イントラネット端末から一部通信をProxyを介さず、直接インターネット向けにルーディングする設定は可能でしょうか。Web会議での映像や音声の利用の最適化において、上記のような通信を許容する必要がございます。 上記通信を許容できない場合、通信の最適化が動作せず、Web会議等の動作	イントラネットとクラウド接続NWの間の通信は、既設クラウド プロキシを経由して行われており、現時点ではクラウドプロキシ を回避する通信は許容しない方針です。 上記の条件のもとで、仮想デスクトップとしての通信の最適化 をする上で必要な構成・設定内容がある場合は、仕様書9(8)のと おり本市と受託者とで協議の上対応いたします。
	に影響を及ぼす可能性がございます。	
14	P7 (チ) "その他本市が指定するアプリケーション、プラグイン等をインストールすること。" 上記ご要望に関してですが、マスタVMに導入することを想定しております。 その際のインストール手順については、貴庁にてご用意いただく認識に相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
15	P7 (チ) "その他本市が指定するアプリケーション、プラグイン等をインストールすること。" 上記ご要望に関してですが、導入想定のアプリケーション、プラグインの個数をご教示ください。	まだ確定しておりませんが、10個程度を想定しています。
16	導入するアプリケーションは、マルチセッション版の Windows11 Enterprise (64bit) での動作保証の確認は貴庁にて実施いただく認識で正しいでしょうか。	ご認識のとおりですが、本業務で構築する仮想デスクトップ環境における、導入するアプリケーションの基本的な動作確認は本業務に含まれます。
17	導入するアプリケーションの動作不具合に対する調査、対応については貴庁 にて実施いただく認識で正しいでしょうか。	基本的にはご認識のとおりですが、仮想デスクトップ環境側での設定変更等、不具合調査に必要な対応につきましては、仕様書9(8)のとおり本市と受託者とで協議の上、受託者にご協力いただ場合があることを想定しています。
18	AVDにて利用するアプリケーションの精査、ユーザーごとの業務内容の精査、およびグルーピングは貴庁にて実施いただく認識で正しいでしょうか。	ご認識のとおりです。
19	接続元となるイントラネット端末に関しては、AVD利用のための設定値、設定手順については弊社から情報提供いたしますが、設定作業の実施については貴庁にてご対応いただく認識で正しいでしょうか。	ご認識のとおりです。
20	弊社にて作成するユーザー利用マニュアルは、AVD接続の手順、および関連 操作について記載をするもので、AVDのOS内での操作(インストールされたア プリケーションの利用等)については記載範囲外となる認識で正しいでしょ うか。	ご認識のとおりです。
21	************************************	ご認識のとおりで、仕様書の要件を満たせるのであれば、すべての種類のライセンスや各ライセンスのすべての機能を使用する必要はありません。
	上記ライセンスのすべての機能を利用するのではなく、利用できる機能を用いて要件を満たすという認識で正しいでしょうか。 総合テストは弊社設計範囲における周辺デバイス関連のテスト、マスタに導	47747
22	入したアプリケーションの起動テストを実施する認識でよろしいでしょう か。	ご認識のとおりです。